

2013年4月30日(火)
メディカル・データ・ビジョン株式会社
TEL:03-5283-6911(代表)

**日本唯一のデータベース、診療データ分析ツール「MDV analyzer」
国内外の大手製薬会社10社から受注(2013年4月現在)**
～ 薬剤および疾患のパターン分析機能も搭載済～

医療情報のネットワーク化を推進するメディカル・データ・ビジョン株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役:岩崎 博之 以下、MDV)は、2013年4月をもって、当社が提供する製薬会社向け診療データ分析ツール「MDV analyzer」の受注実績が、国内外の大手製薬会社10社に到達したことをお知らせいたします。

MDVは2003年8月の設立以来、「患者メリットの創造」と「医療制度・仕組みの改革」を企業理念に掲げ、医療データのネットワーク化に取り組んでおります。

2012年8月からはEBM(Evidence based medicine = 根拠に基づいた医療)の実施が期待できる製薬会社向け診療データ分析ツール「MDV analyzer」の提供を開始いたしました。

薬剤の処方実態分析に必要なデータベースが不足しているという現状の中、病院における患者約460万人(2013年4月現在)の薬剤処方実態や疾患規模を分析できる「MDV analyzer」は、日本唯一のデータベースとして高評価をいただき、国内外の大手製薬会社10社からの受注をいただくまでとなりました。

また本年初めには、薬剤および疾患のパターン分析機能を新たに搭載しております。

今後当社は、順次新機能を搭載し、より一層の利便性向上に努めてまいります。

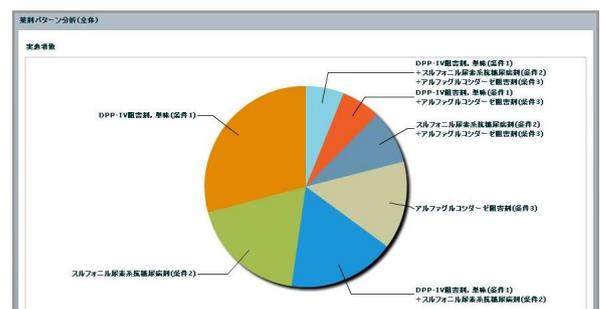
< 搭載済の「MDV analyzer」の新機能 >

薬剤および疾患のパターン分析

本機能は、7種類までの薬剤および疾患に関する条件について、1度の分析で任意の期間におけるパターン別患者数の全体割合と月別推移を確認することができる機能です。これにより製薬メーカーは、煩雑な分析作業を行うことなく、医療機関においてどのような医療フローがなされているのかを簡便に把握することが可能となりました。



【薬剤選択画面】
分析したい薬剤を7種類まで選択可能



【薬剤パターン分析(全体)グラフ】
任意の期間におけるパターン別患者数の割合を表示



【薬剤パターン分析(月別)グラフ】
任意の期間におけるパターン別患者数の月別推移を表示

< 「MDV analyzer」の概要 >

「MDV analyzer」は、日本で唯一、患者約460万人(2013年4月現在)の薬剤処方実態を日単位で分析できるWEB分析ツールです。当社が提供する商品であるDPC分析ベンチマークシステム「EVE」を導入している681病院(2013年3月末日現在)のうち、約127の急性期病院から提供いただいている(2013年3月末日現在)診療データを蓄積しています。

「MDV analyzer」を導入することで、データ不足を原因に十分な分析が難しいとされていた、どのメーカーの薬剤がどのような診療科でどのような疾患に処方されているのか、どのメーカーのどの薬剤に効果が現れているのか、などの具体的な薬剤の処方実態分析が可能となります。

なお、当該ツールに蓄積されているデータは全て、医療機関からのデータ提供許諾を得ています。また、個人情報保護に関する法令を遵守し、医療情報を取扱う各種ガイドラインに準拠した運用により、セキュアなデータ取得・管理を徹底しております。